

【新研修】

感染対策指導者養成研修 オンデマンド配信講座開講

感染対策の即戦力となる看護人材を育成

公益社団法人東京都看護協会は、東京都内医療機関、福祉施設等の看護職を対象としたオンデマンド配信の新研修「感染対策指導者養成研修」を2020年10月20日(火)より開講いたしました。新型コロナウイルス感染症発症の中心である東京都内において、即戦力として活躍できる人材を養成します。既開講のAコースをはじめ、全3コースを順次無料で開講、深刻な危機に直面する医療現場を人材育成支援で強力にバックアップいたします。

このような課題に対応できます

- ✓ 即戦力人材を育成 感染管理を臨床現場で即実践できる看護職を育成します。
- ✓ 人材不足解消 中小規模病院で不足している感染管理の専門知識を有する看護職増加に寄与します。
- ✓ 働きながら学べる いつでもどこでも学べるオンライン学習。学んだ内容を即実践できます。
- ✓ アウトブレイク対策 支援力のみならず受援力の向上により人的支援の効果的活用を実現できます。

■東京都内の感染管理認定看護師^{*1}登録者数は295人^{*2}
就業看護職130,101人^{*3}の0.2%に過ぎない。

■感染症に対応できる看護職育成が急務となっている。

■所属施設は大病院に偏在している。

■中小規模病院での人材育成が課題となっている。

■これまでの研修は「セーフティーマネジメント」が主
本研修は有事の危機管理「クライシスマネジメント」を学ぶ。

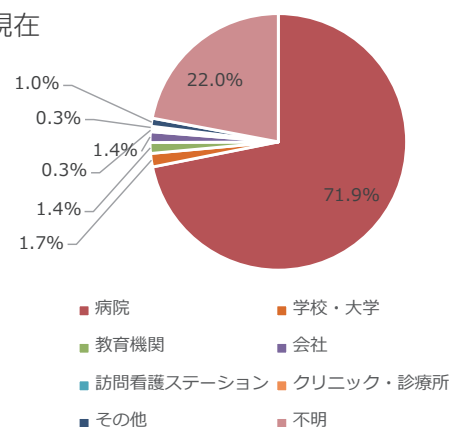
■支援力はもとより、クラスター発生時は受援体制も重要。

■長期研修受講が難しい現職の看護職も働きながら受講可能。

[東京都 感染管理認定看護師施設種別登録者数]

2020年10月現在

295人



注釈 *1 高度化し専門分化が進む医療の現場において、水準の高い看護を実践できると認められた看護師。
[認定看護分野]ごとに公益社団法人日本看護協会が認定している。

出典 *2 2020年10月現在公益社団法人日本看護協会 *3 平成30年衛生行政報告例

◆ Aコース 感染対策マネージャー養成研修

自施設内の感染対策の現状を評価でき、外部リソースを活用しながら改善のための取り組みを行える人材を育成する。

研修のねらい

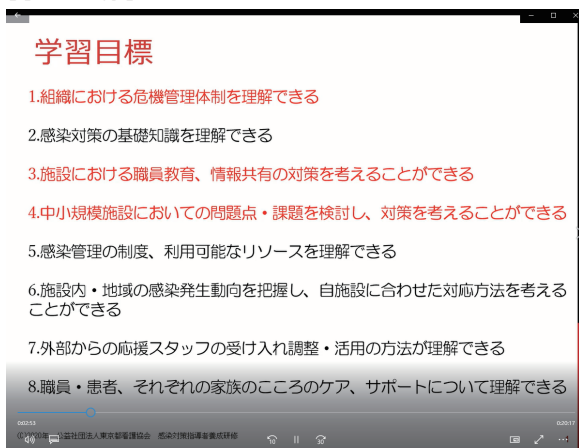
- ・組織における危機管理、感染対策、メンタルサポートの基礎知識を学ぶ。
- ・新型コロナウイルス感染症に関する感染対策のリーダーとして活躍できるようになる。
- ・アウトブレイク等の事例を通して自施設の感染対策のアクションプランを作成する。

対 象	全ての看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)	定 員	100名
日 程	令和2年(2020年)10月20日(火) ～ 令和2年(2020年)12月12日(土)		
形 式	講義(オンデマンド)12時間、演習(集合)12時間 計24時間		
修了証	研修修了者は東京都看護協会独自のエキスパートとして認定し、修了証を発行		

定員100人募集に即日満席、応募期間中515名の応募実績

◆講義資料・講義動画

[学習目標]



[感染対策 PPE着脱の資料作成]



◆カリキュラム Aコース 感染対策マネージャー養成研修

オンデマンド研修 1

講義1	病院における危機管理 各論 感染対策
講義2	新型コロナウイルス感染症基礎知識
事例紹介1	アウトブレイクが起きたら病院はどうなる

オンデマンド研修 2

講義3	職員教育 情報共有周知徹底のシステム作り 陽性者の濃厚接触者について メンタルケア 感染対策に関連した資料・教材作成指導徹底方法
講義4	中小規模施設においての問題点・対策・課題
事例紹介2	老人保健施設でのアウトブレイク

オンデマンド研修 3

講義5	施設内アウトブレイク時の対応 ゾーニング・コホーティング 情報発信・記録 感染者のグリーフケア 人員不足対応 情報共有・コミュニケーション 国における感染対策 人材支援
講義6	地域の感染発生動向の把握 保健所との連携
事例紹介3	応援看護師として現場に入って

事前課題・集合研修

事前課題	自施設の掲示物・資料などの確認
演習①	グループワーク グループワーク発表
演習②	ケーススタディ アクションプラン作成

◆ Bコース 感染対策指導者養成研修

対象	・Aコースを修了した感染管理認定看護師 がいない施設の管理的役割を担う方 ・感染管理認定看護師・感染症看護専門看護師の有資格者
日程	令和3年1月20日～令和3年3月中旬
形式	講義(オンデマンド)、実習 計40時間
内容	所属地域において自施設以外の施設に赴き指導を行うために必要な知識・技術を習得する。 ・アウトブレイク発生時の支援活動 ・感染対策システム作成、稼働方法 ・感染監査と支援計画 等

◆ Cコース 東京都障害者支援施設等の 東京都受託事業 新型コロナウイルス感染症防止対策研修

対象	障害者支援施設、障害児入所施設 ①施設長又は副施設長 ②医療職、管理職等の施設内で感染症対策の指導を行う立場の職員 ③生活支援、介護等のリーダー的役割を担う立場の職員
日程	令和2年11月18日～令和3年3月31日
形式	講義(オンデマンド)、巡回訪問
内容	自施設の特性を踏まえて感染防止対策をチームで行える人材を育成する。

公益社団法人東京都看護協会 とは

公益社団法人東京都看護協会は、東京都に在住・在勤の看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)の資格を持つ個人が自主的に加入し運営する職能団体です。

令和2年(2020年)3月31日現在 会員数 49,287人

本リリースに関する問い合わせ先

公益社団法人東京都看護協会

総務課 仲宗根(なかそね)、阿部(あべ)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目2番19号

<https://www.tna.or.jp/>

Email info@tna.or.jp

電話 03-6300-0730(代表)